

J R 指宿枕崎線に乗ってませんか

長年枕崎の交通を支えてきた指宿枕崎線は、自家用車の普及や人口減少などにより、開通当時より大幅に利用者が減少しています。指宿枕崎線の沿線には、鹿児島水産高校やメガソーラー施設、天文台などがあり、枕崎市外へも目を向けると、開聞岳や神社、公園や温泉などの施設があります。

ぜひ、ご家族やご友人と利用して、指宿枕崎線と沿線地域の魅力を発見してみませんか。

J R 運賃の一部助成を実施しています

本市では、指宿枕崎線の利用者数の増加や路線の活性化を目的に、J R 指宿枕崎線を利用して子どもたちの社会見学活動(遠足や社会見学、部活動、PTA活動など)や、高齢者の社会活動、ボランティア活動等を行う枕崎市内の団体に対し、運賃の一部を補助します。

■補助対象団体

- ①市内の保育園、幼稚園、認定こども園、小中学校、小中学校PTA、子ども会、スポーツ少年団や部活動などで、児童生徒等が8人以上参加し、社会見学活動等を行う団体

※原則として、引率者が同伴する活動

- ②市内に居住する65歳以上の高齢者5名以上でつくる団体

■補助対象経費

「枕崎駅」から「指宿駅」までの乗車運賃

■補助額

補助対象経費の2分の1

※補助制度の詳細は、市ホームページをご覧ください。

■問合せ

企画調整課企画調整係 TEL76-1089

市ホームページ▶



今月の担当は

赤池 隊員 です!

こんにちは、地域おこし協力隊の赤池です!

今月は東京に世界陸上がやってきます!元陸上部としては外せないビッグイベントで、1年前にチケットを取りました!国立競技場で感動を味わってきたいと思います!

地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊 が行く!

活動報告会

7月31日に地域おこし協力隊の活動報告会を行いました。7月末で任期を終えられた大橋隊員の最後の活動報告会ということもあり、市外からもたくさんの方が発表を聞きに来られました。私は協力隊に着任してから初めての活動報告会だったの

ト中は盛り上がる声や悔しが、声などたくさん聞こえてきて、とても賑やかな体験会になりました。また、参加いただいた皆さんが終始笑顔で、アンケートの中には「運動が苦手でも楽しめた」「楽しく体を動かすことができた」など嬉しい感想がたくさんあり、手ごたえを感じたイベントになりました。今後も定期的に二ユースポーツやパラスポーツを用いた体験会を開催していきたいと思います!

スポーツボランティア

活動の一環として今年度からパラスポーツのボランティアに参加しています。大会運営や競技を普及するための体験会の補助が主な活動内容です。パラスポーツの基本知識はあるものの、今まで障害がある方たちと交流する機会がなかったため、補助の仕方や伝え方など毎回学ぶことが多いです。不慣れなところもありますが、直接試合を見たり、選手と関わったりすると、テレビなどで見るよりも驚きや感動をより一層感じます。ボランティア活動を通してパラスポーツの普及や大会運営のノウハウなどを学び、枕崎市に還元できるようにこれからも積極的に活動したいと思っています。

私の目標ですが、ミッションが定められている中、自分が何を目標に3年間過ごすのかというところで、「スポーッが好きを増やす」ということを伝えさせてもらいました。スポーッはするだけでなく、観戦したり、ボランティアとして関わったりすることで楽しさや喜びを得ることに価値があります。スポーッが好きなのはもちろんですが、特に運動が苦手な方、自分に合うスポーッが見つけれない方、運動したいけど機会がない方などに、楽しい・嬉しいといったスポーッの価値を体験でき、よりスポーッを好きになってもらうための取り組みをしていきたいと思っています。

今年度は5月末に初めて二ユースポーツ体験会を開催し、小学生から高齢者の方までご参加いただきました。イベン

市長

コラム

vol. 77

新しい言葉の功罪。(戦後80年)



百年以上前の世界に広がっていた西洋列強国の広大な植民地支配の波がアジアにも押し寄せていた時代、その危機感がわが国の近代化の原動力となり、日本も国際社会の一員として第一次世界大戦後の国際社会を歩んでいました。しかし、世界恐慌が発生し、欧米諸国が、植民地経済を巻き込んだ経済のブロック化を進める中、大きな経済打撃を受けた日本は孤立感を強め、外交的、経済的な行き詰まりを、力の行使によって解決しようとしてきました。そのような中、国内政治はその歯止めの役割を果たせず、軍国政治へと舵を切り、満州事変、国際連盟脱退と戦争への道を歩んで行きました。その過程で何があったのか、どんな思想がわが国を覆ったのか。

先の参議院選挙で「日本人ファースト」という言葉が多くの人々の心を動かし、行動を起こしました。そんな時、私は過去に読んだある本を再読しました。「愛国者は信用できるか」というタイトルの本です。その本の巻末の言葉でとても印象に残った文章がありましたので紹介します。手垢にまみれた「愛国心」という言葉ではなく「祖国愛」という言葉を使おうという、ある識者の考えにこの本の著者が否定的な考えを述べている内容の文章です。

「愛国心」を捨て、「祖国愛」にしたとする。何も変わらない。いや、かつて危険だ。だって、愛国心は、その名のもとに暴走し、戦争に突入した過去がある。牙も持っているし、暗い過去も持っている。だから、常に(反省)がある。ところが、無色透明の「祖国愛」になると、過去のしがらみもない、暗い過去もない。牙も感じさせない。でも、暴走し、いざという時には利用される。(中略) 明るい過去もあつたし、失敗もあり、暗い過去もあつた。(中略) さらに言うならば、愛国心は国民一人一人が、心の中に持っていなければならない。口に出して言ったら嘘になる。また他人を批判する時の道具になるし、凶器になりやすい。だから、胸の中に秘めておくか、どうしても言う必要がある時は、小声でそつと言ったらい。

第4回枕崎国際芸術賞展開催中!

7月21日から現代アートの国際コンクール「枕崎国際芸術賞展」の第4回展を開催しています。

国内外から応募のあった834点の作品の中から、本市在住の方の作品を含む選ばれた入賞入選作品81点を展示しています。

また、本市の特産品が当たるアンケートや来場者による投票で選ばれるオーディエンス賞も実施していますので、ぜひご来場ください。

- 会期 9月15日(月・祝)まで ※会期中無休
- 観覧料 一般1,000円、高校・大学生800円 ※中学生以下無料

南浜館臨時休館のお知らせ

第4回枕崎国際芸術賞展終了後の9月16日(火)から大規模改修工事のため南浜館を臨時休館します。ご了承ください。

〈休館期間〉

令和7年9月16日(火)～令和8年3月末(予定)



スポーツ・文化 イベント情報

南浜館

開 9:00 ~ 17:00
※入館は16:30まで

休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日

問 スポーツ・文化振興課
TEL72-9998